

GYODA 6

Jun.2014

No.816

市報ぎょうだ CITY PUBLIC RELATIONS



特集

すくすくのびのび
子育て全力応援宣言!! P.2

お知らせ 古代蓮の里市民無料駐車券 P.15

忍川・さきたま調節池・
酒巻導水路が変わる...

川のまるごと
再生プロジェクト展開中!



すくすくのびのび 子育てで全力 応援宣言!!

あなたの宝物は何ですか？

子育て世代に尋ねると「子ども」と答える人も多いはず。

そんな宝物みたいな子どもだけど、毎日繰り返される子育ての中で、親たちはたくさんのストレスを抱えています。

人とのつながりが希薄で子育ても孤立化するそんな時代だからこそ、もっと地域一体となって子育てを助けたい。応援したい。

ほら、まちを歩けばあちこちから元気に遊ぶ子供たちの声が聞こえてくる…。

それが行田の子育てだから。



この数十年來、家族や子育てを取り巻く環境は、大きく変化しました。親と子どもで構成される核家族世帯の増加は、この一つの例です。

ほんの数十年前までは、子どもとその親、さらにその親という3世代が一つ屋根の下で暮らし、子育ては家族みんなで担っていました。また、隣近所は知り合いばかりで、外を歩けば近所同士で声を掛け合う風潮がありました。

しかし、今では、家庭は親とその子どもだけ。近所同士の付き合いも少ない…。こうした環境の中では、子育ては親だけで担わなければならない、負担に感じることもあるでしょう。

また、毎日子どもと過ごす中では、ささいな不安や小さな疑問、ちょっとした手助けがほしいときもあるはず。そんなときには、あなたを助けてくれる地域子育て支援拠点が身近な場所にあることを思い出してください。

地 域子育て支援拠点は、就学前のお子さんとその保護者の方が、楽しく遊べて気軽に子育ての相談や情報交換ができる場所です。各拠点では、子育てに精通した経験豊かな専門スタッフがあなたを笑顔で待っています。そして、あなたと同じように子育て中のパパやママもたくさん遊びに来ています。きっと子育ての悩みを共有し、情報交換ができるでしょう。

最初は、知らない場所へ行くのはちょっと緊張するかもしれませんが、そんなあなたのために、地域子育て支援拠点の様子を紹介いたします。

楽 しそうだな」と思ったら早速出掛けてみましょう。「おっくうだな」と思っても、ちょっとのぞいてみてください。それでは、早速、ご案内します。

**「あおい」他にもあります！
地域子育て支援拠点**

市内には、「あおい」の他に6カ所の地域子育て支援拠点があります。気軽に遊びに来てください。

子育て支援センターなごみ

- ◆開設日時 月～金曜日
※時間は直接問い合わせください。
- ◆場 所 和光保育園内
- ◆問い合わせ ☎553-6333



つどいの広場はすのこ

- ◆開設日時 火・木・土曜日
午前10時～午後3時
- ◆場 所 児童センター内
- ◆問い合わせ ☎553-2108



つどいの広場ひがし

- ◆開設日時 月・水・金曜日
午前9時～午後2時
- ◆場 所 東学童保育室(東小学校敷地内)
- ◆問い合わせ ☎556-5231



つどいの広場みなみかわら

- ◆開設日時 月・水・金曜日
午前9時～午後2時
- ◆場 所 南河原老人福祉センター隣
- ◆問い合わせ ☎557-0977



つどいの広場さくら

- ◆開設日時 月・水・金曜日
午前9時～午後2時
- ◆場 所 さくら学童保育室(桜ヶ丘小学校敷地内)
- ◆問い合わせ ☎552-0556



つどいの広場さきたま

- ◆開設日時 火・水・木曜日
午前9時～午後2時
- ◆場 所 埼玉学童保育室(埼玉小学校敷地内)
- ◆問い合わせ ☎559-2500



子育てサロンでベビーマッサージ



保健師に身長を測ってもらえます



ふわふわドームは子供たちに大人気



パパやママの交流の場にもなっています

る公園になっています。
なお、相談会やイベントの開催日程については、「あおい」または子育て支援課へ問い合わせください。また、市ホームページからイベントカレンダーをダウンロードすることもできます。
子供たちの元気な笑顔にきつとパパやママもパワーをもらえはります。皆さんのお越しを「あおい」でお待ちしております。



屋外広場に直結しているのがいいですね。室内も開放的でとても居心地がいいです。息子も同じくらいの年齢のお友達と遊べるので、いい刺激を受けているようです。



高橋 真季さん(長野)
栄翔ちゃん(1歳2カ月)



- ◆利用できる方
妊娠中の方および就学前のお子さんとその保護者
- ◆利用できる時間
午前8時30分～午後5時(火・木曜日は屋外公園のみ開放) ※12月29日～1月3日は休業

きつずプラザ
あおい **OPEN** しました

皆さんは、水城公園内に新しく地域子育て支援センター「きつずプラザ あおい」(以下「あおい」)がオープンしたことをご存じですか。
「あおい」は、屋外公園を併設している近隣では珍しいタイプの地域子育て支援拠点です。屋内には小さな子どもが楽しく遊べるプレイルームや、子育ての悩み事に経験豊かな専門スタッフがアドバイスする相談室を備えています。
相談室では、保健師や栄養士、保育士が子育てやお子さんに関する心配事や悩み相談に親切に対応する相談会も開催しています。発育の面での不安や子どもとの遊び方、あるいは日ごろの子育てについての不安など気軽に相談してください。
屋内を通り抜け、ウッドデッキを降りたその先には楽しい屋外公園が待っています。ふわふわドームは、子供たちに大人気。ふわふわ飛び跳ねれば自然と全身運動ができ、運動不足も解消できます。その他にも暑い行田の夏にはぴったりの水遊び場、すべり台や複合遊具があり、就学前の子供たちが安心して遊べ

息子はここに来るとうれしそうな表情を浮かべます。ママ同士のコミュニケーションも図ることができるので、とてもいい施設ができたと思います。



宮野 有紀さん(中央)
結翔ちゃん(1歳2カ月)

絵本やおもちゃが充実していて驚きました。とてもきれいな施設で、雰囲気がいいなあと思います。娘も楽しそうなので、これからも遊びに来ようと思います。



金谷 浩代さん(下須戸)
有珠ちゃん(7カ月)

「あおい」
利用者の声

子育て中のパパ・ママの住宅取得をバックアップ

子育て世帯の住宅取得を支援します

平成27年度までの期間限定で、中学生以下の子どもを養育または妊娠22週間以後の出産予定の方がいる「子育て世帯」が市内に住宅を取得する場合、子育て世帯定住促進奨励金を交付しています。

市内在住の世帯が市内業者の施工による住宅を建築した場合	最高20万円
市外から転入し、1年以内に住宅を取得した世帯の場合	最高60万円

さらに、住宅用太陽光発電システムや住宅用高効率給湯器を設置したときの補助、市内事業者が施工した住宅を取得する場合の特別サービス、地元商店街や農協などのサービスもあり、市をあげて子育て世帯の住宅取得を支援しています。

※詳しい補助要件は、企画政策課まで問い合わせください。

インタビュー

住宅を取得した子育て世帯にとって、うれしい制度ですね

平成25年10月に持田へ市内転居しました。市内の住宅メーカーで家を建てたときに、メーカーの方から「子育て世帯住宅取得奨励金制度」について教えてもらいました。この制度を利用して、奨励金10万円と市内共通商品券10万円分をいただき、幼稚園に通う5歳と3歳の子どもの体操服や日用品などを購入しました。

家を建てる費用以外にも引越しや家具・電化製品の購入などの費用がかさんでいました。そんな中で、奨励金や市内共通商品券を子育てのための費用に充てることができ、経済的にとても助かりました。



浅見美央さん(持田)



インタビュー

子育ては大変だけどその何倍も楽しい

島田ユミ子さん(特定非営利活動法人子育てネット行田代表理事)

子育てに奮闘中のパパ・ママは、インターネットや育児雑誌などから子育てに関するさまざまな情報を得ていて、とても勉強熱心です。しかし、わが子を実際に抱いたとき、景色が変わってしまうというのが本音だと思います。私たちが「子育てネット行田」のところには「まだ言葉が出てこない」「まだ歩くことができない」など子どもの成長や発達についての相談をはじめ、祖父母との関係や経済的なことなどさまざまな相談が数多く寄せられています。私たちは、そんな不安や悩みを抱えているパパ・ママの子育てを地域ぐるみで支えていこうという思いで活動しています。

子供たちは誰もが、人的環境の中で育ちます。だからこそ、地域の方からの「おはよう」「元気?」といった声掛けや温かいまなざしは必要になってくると思うのです。私たちは、子育てに関わる人々の出会いやふれあいの場を提供す



子育てネット行田のスタッフは、パパ・ママの子育てを全力で応援します。

るため、市内各地で「子育てサロン」を開催しています。昨年はミニ運動会やクリスマス会などを実施しました。参加したパパ・ママは「子どもの成長を見ることができたのと同時に、他の家族とのつながりをもつことができました」とうれしそうな表情で話をしていました。子育ては、昔も今も変わらず大変なことです。でも、絶対にその何倍も楽しいことだということを伝えたいです。そのために、私たちはいろいろな情報をパパ・ママに伝えていきます。そして「私たちと一緒に考えるよ。そばにいますよ」といったエールを送り続けながら、これからも地域ぐるみで子育て支援を行っていきます。

保健センター

離乳食教室

お子さんの年齢に応じて離乳食の進め方や、食べるものの種類や形状などのポイントについて、栄養士からアドバイスしてもらえます。また、実際に試食をしたり、離乳食の展示も行ったりしています。



- ▶対象 【初期】5カ月～6カ月のお子さんとその保護者
【中後期】7カ月～11カ月のお子さんとその保護者
- ▶申し込み 直接または電話で保健センター ☎553-0053

困ったときの味方

「どうしても仕事を休めない」「急な冠婚葬祭が入ってしまった」そんなときに子どもが病気に…。こんなときには、病児・病後児保育施設を利用できます。病児・病後児保育施設では、看護師と保育士がお子さんの病状に応じた保育を行っています。

- ▶施設 病児・病後児保育所「げんきキッズ」(小見1401-1)
☎090-8111-8751
- ▶対象 乳幼児～小学3年生
- ▶定員 8人
- ▶保育時間 月～金曜日
午前8時～午後6時
- ▶利用料金 2,000円(市民税非課税世帯は無料)

ぎょうだ

子育て掲示板

パパ・ママの育児がより一層充実するために応援します

子育てに関する情報をゲット

「子育てガイドブック」や「子育て応援サイト」は、福祉・保健・医療・保育・教育などの子育てに関する情報を網羅し、分かりやすく紹介しています。「子育てガイドブック」は子育て支援課で配布しています。また、「子育て応援サイト」は市ホームページまたは右の二次元バーコードからアクセスしてください。



子どもの急な病気に困ったら

子どもの急な発熱、下痢、嘔吐など急病時の家庭での対処方法や受診の必要性について、看護師が電話で相談に応じます。

- ▶電話番号 #8000(全国共通)
- ▶相談時間 月～土曜日の午後7時～翌朝午前7時、日曜日、祝日、年末年始は午前9時～翌朝午前7時

パパ・ママの強い味方

「パパ・ママ応援ショップ優待カード」は、協賛店舗でカードを提示するとさまざまな特典が受けられる優待制度です。上手に便利にお使いください。優待カードは子育て支援課で配布しています。



春の叙勲

このほど、春の叙勲の受章者が発表され、行田市からは伊藤俊治氏、武智泰道氏が瑞宝小綬章、磯井貞夫氏、市川一夫氏が旭日双光章、菅波宏之氏が瑞宝単光章を受章されました。また、危険業務従事者として大塚秀三郎氏、齊藤隆夫氏、中品充氏が瑞宝双光章に輝きました。

瑞宝小綬章



伊藤 俊治氏
(71歳・西新町)
元陸自関東補給処松戸支処長

瑞宝小綬章



武智 泰道氏
(72歳・持田)
元国立江田島青年の家所長

旭日双光章



磯井 貞夫氏
(79歳・富士見町)
県バドミントン協会長

旭日双光章



市川 一夫氏
(74歳・荒木)
元行田市議

瑞宝単光章



菅波 宏之氏
(70歳・忍)
元行田市消防団分団長

瑞宝双光章



大塚 秀三郎氏
(71歳・持田)
元警視正

瑞宝双光章



齊藤 隆夫氏
(71歳・持田)
元県警視

瑞宝双光章



中 品充氏
(71歳・門井町)
元県警部

敬老祝賀式典を開催します

市では、平成26年度敬老祝賀式典を次のとおり開催します。

- 当日は、敬老模範家庭、三夫婦世帯および金婚夫婦の皆さんを表彰します。敬老模範家庭および三夫婦世帯は、自治会長および地区民生委員からの推薦に基づき選定し、金婚夫婦は、対象者からの申請に基づき、それぞれ表彰します。
- ▼日時 9月6日(土)午前10時
- ▼場所 「みらい」文化ホール
- ▼敬老祝賀式典で金婚夫婦に記念品を贈呈します
- 記念品の受領を希望する方は申請が必要となります。
- ▼受付期間 6月2日(月)～7月31日(木)※期限厳守
- ▼対象 昭和39年12月31日以前に結婚した夫婦(婚姻年月日は、挙式の日または入籍した日どちらでも可)※昨年までに記念品を受領している方を除く
- ▼申請方法 高齢者福祉課、南河原支所および各公民館で配布している申請用紙(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入し、直接同課に提出してください。なお、代理申請は可能ですが、電話による申請はできません。

▼問い合わせ 同課高齢福祉担当(内線225)

市長の部屋

行田エコタウン



工藤市長が本市の取り組みや現状などを分かりやすく紹介するコーナー、それが「市長の部屋」です。4回目となる今回のテーマは、「行田エコタウン」についてです。「行田エコタウン」を創出するための取り組みを紹介します。

行田エコタウンの創出に向けて

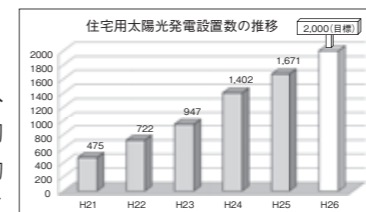
東日本大震災の発生以降、エネルギー問題が話題となり、「エコ」に対する関心が高まっています。市では、再生可能エネルギーを中心とした「創エネ」や徹底した「省エネ」などの取り組みを市民、事業者、行政が協働で行うことにより、先進的な環境調和型のまち「行田エコタウン」の創出に向けた取り組みを推進しています。

快晴日数全国トップクラスの特徴を生かした取り組み

埼玉県は、快晴日数が全国でも1位2位を争う地域です。この特徴を生かすため、太陽光発電の普及を強力に進めています。

住宅用太陽光発電

平成26年度末までに住宅への設置数2,000件(普及率約10%)という目標を掲げ、補助事業や官民連携の取り組みにより、設置を促進しています。市民の皆さんの関心の高さもあり、平成25年度末時点での設置数は1,671件(8.4%)となっています。



大規模太陽光発電

市が所有している遊休地や普段使用されることがない市有施設の屋根を、太陽光発電業者に貸し出すため、協議を進めています。いずれも見学や表示板の掲示により環境教育に利用することができ、「行田エコタウン」のシンボリック施設になるものと期待しています。

まもなく着工！長善沼メガソーラー

平成25年1月に基本協定を締結した「長善沼メガソーラー事業」の着工に向けた調整がおおむねまとまりました。近日中に「市報ぎょうだ」や市ホームページで詳細をお知らせしますので、ご期待ください。

- ▶場所 荒木地区長善沼(市有地)
- ▶設置・運営事業者 JAG国際エナジー株式会社、国際航空株式会社
- ▶発電出力 2.3MW
- ▶年間発電量 約2.6MWh(一般家庭の約650世帯分)
- ▶面積 約32,697㎡



「電気自動車」の普及促進

「外出先で電気がなくなったらどうしよう」次世代自動車として電気自動車が注目を集めているとはいえ、まだまだ充電環境が整っていません。そこで、市役所敷地内に急速充電設備を設置し、無料開放しています。平成26年度には、さらに2カ所(教育文化センターみらい、行田グリーンアリーナ)に急速充電設備を設置する予定です。

▶問い合わせ 広報広聴課広報広聴担当(内線318)または環境課環境政策担当☎556-9530

エコ機器の普及促進のために

エコに関する機器の導入に対して、各種補助事業を展開しています。

- ・住宅用太陽光発電
- ・電気自動車
- ・住宅用高効率給湯器(エコウィル、エネファーム)
- ・自治会が管理する全防犯灯(約6,000基)のLED化

熱中症に気を付けましょう

これから夏に向けて、熱中症対策が必要になります。次のポイントをしっかりと覚えて、熱中症から身を守りましょう。

こうして防ごう熱中症

喉の渇きを感じていなくても水分を補給しましょう

喉の渇きを感じたときには既に体内の水分は不足しています。小まめに水分を補給してください。失われる汗には塩分が含まれていることから、水やお茶の摂取では効果的な水分補給にはなりません。水分と同時に適量の塩分も補給してください。

室温は28度を目安にしましょう

高齢者の多くは屋内で、しかも半数以上が自宅(居室)で熱中症にかかっています。「もったいない」「体に悪い」という考えは捨てて、エアコンを上手に使いましょう。暑くなりそうな夜は、寝る前に水分を補給し、クーラーのタイマーをセットしておくことをお勧めします。

日中の外出や作業はできるだけ避けましょう

買い物などは、夕方など涼しくなる時間に済ませるように工夫しましょう。また、熱中症は家庭菜園や草むしりの作業中にも多く発生しています。気温の低い日か、時間帯を選んで行きましょう。外出先で気分が悪くなった場合は、冷房の効いた施設に速やかに避難してください。

家族や近所にも気配りをしましょう

特に、外出の少ない高齢者や一人暮らしの方には注意が必要です。地域で見守り、声を掛け合うことで熱中症を予防しましょう。

▶問い合わせ 保健センター健康づくり支援担当(市役所内・内線378)



文学講座の受講生を募集します

回	期日	作家名	学習内容(作品)
1	7月18日(金)	森村 誠一	「人間の証明」 「高層の死角」 「悪道」
2	8月1日(金)	田山 花袋	「蒲団」 「田舎教師」
3	9月4日(木)	青山 七恵	「窓の灯」 「ひとり日和」 「かけら」
4	10月2日(木)	池井戸 潤	「果つる底なき」 「下町ロケット」 「オレたちバブル入行組」
5	11月7日(金)	永井 路子	「炎環」 「戦国おんな絵巻」 「山霧」

- ▶時間 午後1時30分～3時(予定)
- ▶場所 中央公民館第1学習室(「みらい」内)
- ▶内容 作品の背景や作家の生涯について学習します。
- ▶講師 菅田龍一さん(日本推理作家協会会員)
- ▶定員 80人
- ▶受講料 無料
- ▶主催 中央公民館
- ▶申し込み・問い合わせ 6月20日(金)午前9時から同館窓口(電話受け付けは午前10時から) ☎556-2649

介護マークの貸し出しを始めます



本市における高齢化率は25パーセントを超え、今後、介護を必要とする高齢者はさらに増加していくものと見込まれています。このような中、市では介護者の負担を少しでも軽減するため、介護マークの普及・啓発に向けた取り組みを始めました。高齢者福祉課および各地域包括支援センター(市内4カ所)で無料で貸し出しを行っていますので、ご利用ください。

介護マークとは

認知症の方などを介護する介護者が、介護中であることを周囲に知らせるために携帯するカードのことです。外出先のトイレで排せつの介助をするときや男性の介護者が女性用下着を購入するときなど、周囲から誤解や偏見を持たれやすい場面などで活躍するものです。

- ▶対象 市内在住の方を介護している方
- ▶その他
 - ・介護をしている方の認め印、本人確認書類(運転免許証、保険証など)および介護を受けている方の介護保険被保険者証(要介護認定を受けている場合)をご持参ください。
 - ・借用を希望する方は、各窓口で利用申請書への記入が必要になります。
- ▶問い合わせ 同課地域支援担当(内線278)

第3期生 募集 市民けんこう大学 目指せ！健康の達人(マイスター)★



継続的な健康づくりに楽しく取り組むことを目的として、平成24年度より「市民けんこう大学」がスタートしました。いつまでも健康でいるためには、市民の皆さん一人ひとりが自分の生活を振り返り、自分の健康を守っていくことが大切です。あなたも「健康づくりマイスター」を目指しませんか。

回	日時	内容	場所	講師
1	7月18日(金) 午前10時～正午	開講式、オリエンテーション (けんこう大学・大学院合同) ・行田市の健康状況と今後の話 ・熱中症予防の話	商工センター 401研修室	・保健師 ・大塚製薬(株)
2	8月1日(金) 午前10時～11時30分	【講話】生活習慣振り返り講座☆ ・健康長寿サポーター養成講習 ・生活習慣病の仕組み	市役所 305会議室	・保健師
3	8月8日(金) 午後2時～3時30分	公開講座 【講話】骨粗しょう症講座(ロコモ予防)	商工センター 401研修室	ファイザー(株)
4	8月28日(木) 午後1時～3時	公開講座 【講話】いつまでも健口講座 ～歯周病だけじゃない！お口とメタボの意外な関係～	商工センター 403研修室	清水泰治さん (歯科医師)
5★	・9月18日(木) ・9月19日(金) 午前9時30分～午後0時30分	【講話】 栄養と食事バランスの説明 【見学と試食】 給食センターひまわり給食体験	給食センター ひまわり	栄養士
6	9月25日(木) 午後2時～3時30分	公開講座 【講話】高齢者肺炎講座	商工センター 401研修室	ファイザー(株)
7	10月5日(日) 午後1時30分～3時	公開講座 【講演会】行田市・上野村健康づくりフォーラム	商工センター ホール	
8★	・10月17日(金) ・10月22日(木) ※バスにて日帰り	【体験実習】 森林セラピー®体験ツアー 「上野村の豊かな自然をいただきませ〜す！」	群馬県上野村	森林セラピーガイド
9	10月31日(金) 午前10時～正午	公開講座 【講話・運動実習】 体に効くサーキットウォーキング教室	行田グリーンアリーナ	健康運動指導士
10	11月21日(金) 午後2時～3時30分	公開講座 【講演会】冬の乾燥予防講演会	商工センター ホール	大塚製薬(株)
11★	・11月27日(木) ・11月28日(金) 午後1時30分～4時	【地産地消講座・実習】 行田産青大豆を使って豆腐づくりに挑戦!!	VIVAぎょうだ	行田市くらしの会
12★	・12月9日(火) ・12月10日(水) 午後1時30分～4時30分	【普通救命講習】(3時間) AEDの使い方や心肺蘇生法などの講習 (受講者には普通救命講習修了証を授与)	消防本部	救急救命士
13	平成27年1月9日(金) 午後2時～4時	公開講座 【講話・実習】きもちリフレッシュ講座 プロに学ぶストレス解消発声法&あなたも落語家体験講座	商工センター 401研修室	柳家小団治さん (落語家)
14	1月中	【介護予防講座】 いまからできる介護予防	未定	高齢者福祉課
15	2月4日(木) 午後2時～3時30分	公開講座 【講話】メタボリック予防講座	商工センター 401研修室	ファイザー(株)
	2月20日(金) 午前10時～11時30分	修了証書授与式 (けんこう大学・大学院合同)	商工センター 401研修室	

- (★は、それぞれの日程から一つを選択して受講する講座です)
- ・1講座を2単位とし(修了式を除く)、自由に講座を選択します。
- ・10講座【20単位】以上取得した方を「行田市健康づくりマイスター」として認定します。
- ・今年度、健康診断(特定健康診査など)を受診した場合は、1講座【2単位】を受講したものとみなします。
- ・日程、内容、場所、講師などは変更になる場合があります。
- ▶定員 50人(応募者多数の場合は抽選)
- ▶対象 ・市内在住の方(過去に受講した方は、申し込みできません)
・「健康づくりマイスター」を目指す方
- ▶受講料 一部自己負担あり
- ▶申し込み・問い合わせ 6月27日(金)までに電話で保健センター健康づくり支援担当(市役所内・内線378)



分かることっておもしろい! 子ども大学ぎょうだ 参加者募集



市では、ものづくり大学、NPO法人子育てネット行田、行田市民大学と連携して、子どもの知的好奇心を刺激する学びの機会を提供することを目的とした「子ども大学ぎょうだ」を開校します。

授業では次の3分野を学びます

はてな学

ものごとの原理や仕組みを追求する

ふるさと学

地域を知り郷土を愛する心を育てる

生き方学

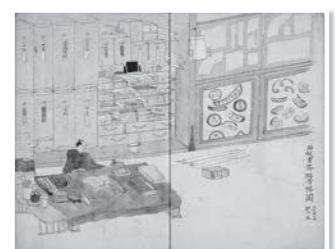
自分を見つめ人生や将来について考える

《学習プログラム》

日 時	場 所	内 容
7月12日(土) 午前8時45分～11時45分	ものづくり大学	・入学式 ・《はてな学》世界の建物を知ろう ・《はてな学》光ディスクについて知ろう
7月26日(土) 午前9時15分～正午	VIVAぎょうだ	・《生き方学》和菓子をつくろう 日本の食文化にふれよう
8月2日(土) 午前9時15分～11時45分	郷土博物館	・《ふるさと学》大昔の人のくらし探検 古代の行田をみつめよう ・学園祭の準備
8月30日(土) 午前9時15分～11時45分	産業文化会館	・学園祭の準備
9月27日(土) 午前9時15分～11時45分	ものづくり大学	・《ふるさと学》行田の川と自然 ・《はてな学》次世代の楽器!電子楽器について学ぼう ・修了式
10月中旬(実施日未定) 午前9時30分～午後3時	水城公園市民広場	・学園祭※10月実施予定の「浮き城のまち行田こどもまつり」で学園祭を行います。

- ▶対象 市内の小学4～6年生
- ▶定員 50人(申し込み多数の場合は6月25日(水)午後2時から教育委員会2階2B会議室で公開抽選会を行います)
- ▶参加費 1,500円(保険料、教材費などを含む)
- ▶申し込み ひとつくり支援課で配布している申込書に必要事項を記入の上、6月9日(月)～23日(月)に持参、郵送、FAXのいずれかの方法で提出してください。
【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市教育委員会ひとつくり支援課
【FAX】556-0770
- ▶問い合わせ 子ども大学ぎょうだ実行委員会(ひとつくり支援課内) ☎556-8319

▼定員 80人
▼申し込み・問い合わせ 電話で郷土博物館 ☎54-5911



石城日記(慶應義塾大学文学部古文書室)

▼講演会 「江戸の食文化と忍藩士の食」
▼日時 7月13日(日)午後2時
▼講師 原田信男さん(国士館大学21世紀アジア学部教授)

▼入館料 大人200円、大学生・高校生100円、小・中学生50円(団体料金大人160円、大学生・高校生80円、小・中学生40円)
▼休館日 毎週月曜日(7月21日を除く)および7月22日(水)
▼開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)
▼開催期間 7月5日(土)～8月31日(日)
▼開館時間 午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで)

市制施行65周年記念事業 第24回テーマ展 忍藩士の文化

全国藩校サミット行田大会

7月5日に行田で開催

全国藩校サミット行田大会がいよいよ7月5日(土)に産業文化会館で開催されます。全国藩校サミットは、藩校教育の伝統と精神を見つめ直し、現代へ受け継ぐことを目的に、毎年全国の藩校所在都市で開催しています。また、開催に当たっては、北は青森・弘前藩(稽古館)から南は鹿児島・鹿児島藩(造士館)まで、全国各地からの旧藩ご当主や藩校関係者が参加する予定です。

第1部は、藩校サミット研修会(加地伸行さんによる講演「国語教育の柱-漢字・古典・短文作り」)が、第2部は、参加藩の紹介や記念講演(神田紅さんによる講演「忍藩の歴史」)、埼玉小学校児童および忍藩子ども塾塾生による素読大発表が行われますので、ぜひお越しください。
なお、入場は無料ですが、入場整理券が必要となります。整理券(1人2枚まで)は、6月5日(木)からひとつくり支援課で配布します(先着順)。*土・日曜日、祝日を除く

▶問い合わせ 第12回全国藩校サミット行田大会実行委員会(同課内) ☎556-8319



忍城鳥瞰図

近代の学校教育と藩校で学んだ人々

藩校から近代教育へ
明治4年(1871)7月の廃藩置県により忍藩は忍県となり、同年11月の府県合同により岩槻県や浦和県と合併して埼玉県が誕生しました。廃藩により藩校も廃止となりましたが、藩が担っていた教育は忍県や埼玉県に引き継がれ、明治5年(1872)の学制発布を経て、近代の初等教育を担う体制が次第に整えられていきました。
忍城内や武家地には、藩校に代わって荒井学校や成田学校、北谷学校が設立されました。明治14年(1881)にこれらの学校が統合され、再び名称を進脩館とする学校が設立されました。この学校が同年(1886)の小学校令により進脩館小学校となり、同25年(1892)に進脩館尋常小学校、同41年(1908)には佐間尋常小学校の廃止・分割により、忍進脩館尋常小学校となりました。そして大正10年(1921)に生徒の増加や校舎の老朽化のため行田尋常高等小学校と統合し、現在の中央小学校の前身となる忍町尋常高等小学校が広大な忍沼を埋め立てられて設立されました。藩校進脩館の扁額もこの学校に受け継がれ、中央小学校を経て、現在は郷土博物館に展示されています。



小山 健三
出典「小山 健三伝」より

藩校で学んだ人々
忍藩の藩校で学んだ人々の中で、明治・大正期の社会に大きな足跡を残した人がいました。その中から二人を紹介いたします。一人目は写真家の小川一真(かずま)です。小川は万延元年(1860)に忍城下で生まれ、少年期に培根堂で学びました。22歳のとき渡米し乾板写真や印刷の技術を習得して帰国、日清戦争や日露戦争、濃尾地震、明治天皇の大葬の礼などの撮影に携わりました。夏目漱石も小川に自身の肖像の撮影を依頼し、この写真が後に千円札の画像に使用されました。
二人目は教育や経済界で活躍した小山健三です。小山は安政5年(1858)に忍城下に生まれ進脩館で学びました。理系の教員として長野県や群馬県で教壇に立った後、文部省の役人となり長崎県立師範学校長となりました。東京に戻った後も東京工業学校(現東京工業大学)教授や高等商業学校(現一橋大学)校長を歴任し、文部次官にまで上り詰めました。その後、経済界に転身して大阪市内本店を置く三十四銀行(現在の三菱東京UFJ銀行の前身の一つ)頭取をはじめ関西経済界の重鎮を歴任し、「関西の渋沢栄一」と呼ばれました。
忍藩に限らず、全国各地の藩校で学んだ人々が明治という時代の中で経験や知識を身に付け、日本の近代国家を支える礎となっていたのです。

6月は環境月間です ～ライフスタイルを見直しましょう～

6月5日は環境の日です。これは、1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。ますます暑くなっていく6月に改めて環境のことを考え、まずはできることから始めてみませんか。

毎日の生活を見直してみよう

難易度：易

※数字は1カ月の二酸化炭素削減量です。

まずはここから		
リビング	部屋を出るときは照明のスイッチを切る	(1日1時間照明の点灯時間を短くした場合)0.7kg
キッチン	冷蔵庫の扉は開閉を少なくし、開けている時間を短くする	0.5kg
	炎は鍋底からはみ出さないように調整する	0.5kg
入浴	シャワーの出っ放しをやめて、小まめに止める	2.7kg
掃除洗濯	お風呂の残り湯を洗濯で使う	0.5kg
少しがんばってみよう		
冷房	1日1時間冷房運転時間を短くする	1.7kg
キッチン	冷蔵庫は外の気温に合わせ、小まめに設定温度を調節する	1.7kg
入浴	ヘアードライヤーの使用を短くする	(1日5分短くした場合)1.0kg
掃除洗濯	部屋を片付けてから掃除機をかける	0.2kg
買い物	野菜は旬のものを食べる	3.3kg
チャレンジしてみよう		
冷房	エアコンのフィルターの目詰まりを月に1回掃除する	1.1kg
買い物	マイバッグを持参し、レジ袋をもらわない	1.2kg

難易度：難

▶問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556-9530

▼問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556-9530 FAX【553-0792】

さしあげます

▷学習机 ▷犬用ベッド ▷足漕ぎ運動器具 ▷平ボード(キャスター付き)▷エレクトーン▷ポータブルカーナビ▷溪流竿

ゆずってください

▷大人用自転車▷ダイニングセット▷パイプ椅子▷プロパン用ガスレンジ▷液晶テレビ▷石油ストーブ▷衣類乾燥機▷エアコン▷会議用テーブル▷犬小屋▷大人用自転車(折り畳み式)▷DVDレコーダー▷冷風機▷扇風機▷チャイルドシート▷ベビーカー▷ソファベッド▷キャビネット(鍵付き)

市では、資源の有効利用とごみの減量化を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人間のやり取りとなります。登録品は無料で登録期間は3カ月です。
なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いします。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

不用品情報

古代蓮の里 市民無料駐車券

<使用上の注意>

- 1 駐車場のときは、必ず本券を提示してください。
- 2 駐車場の指示に従ってください。
- 3 駐車場の車の事故・盗難などについては、一切責任を負いません。
- 4 本券を譲渡することはありません。
- 5 本券のコピーでの使用はできません。
- 6 営業車用券の使用はできません。

行田市都市計画課
☎550-1550

切り取って係員に提出してください

古代蓮の里 市民無料駐車券

<使用上の注意>

- 1 駐車場のときは、必ず本券を提示してください。
- 2 駐車場の指示に従ってください。
- 3 駐車場の車の事故・盗難などについては、一切責任を負いません。
- 4 本券を譲渡することはありません。
- 5 本券のコピーでの使用はできません。
- 6 営業車用券の使用はできません。

行田市都市計画課
☎550-1550

切り取って係員に提出してください

古代蓮の里 市民無料駐車券

<使用上の注意>

- 1 駐車場のときは、必ず本券を提示してください。
- 2 駐車場の指示に従ってください。
- 3 駐車場の車の事故・盗難などについては、一切責任を負いません。
- 4 本券を譲渡することはありません。
- 5 本券のコピーでの使用はできません。
- 6 営業車用券の使用はできません。

行田市都市計画課
☎550-1550

切り取って係員に提出してください

平成26年度 行田市民「おもしろものづくり教室」

教室名	日時	内容	対象	定員(先着順)	参加費	受付期間
コンクリートで動物の置物づくり	7月6日(日) 午後1時～4時	コンクリートでオリジナルの作品、手形、動物の置物を作る	小学生(保護者同伴可)	50人	500円	6月30日(月)まで
クルクル灯籠をつくらう	7月13日(日) 午後1時～3時	色付きセロハンを使ってぐるぐる回る、カラフルなオリジナルの灯籠を作る	小学3年生以上(小学2年生以下は保護者同伴)	30人	500円	7月4日(金)まで
タイルコースターセットを作ろう～塗装とタイルはりを体験～	7月20日(日) 午後1時～3時	コースターの枠塗装、タイル選び、タイル貼りし、オリジナルのタイルコースターを作る	小学3年生以上(小学2年生以下は保護者同伴)	20人	500円	7月11日(金)まで
楽しい親子鋳物教室～鋳物でオリジナルキャラクターグッズを作ってみよう～	7月26日(土) 午前10時～午後4時	参加者自身で鋳型を作り、合金を流してオリジナル作品を作る	小学生と保護者	10組 20人	500円	7月18日(金)まで
自分のリズムでタンタン鍛金(※)	8月9日(土)・10日(日)の2日間 午前10時～午後4時	金属の薄板を鎚だけを使ってたたきながら、自由な形に加工する	小学生以上(小学生は保護者同伴)	10組 20人	1,000円	8月1日(金)まで
幸せを呼ぶ瑠璃色の貴石～ラピスラズリを磨いてアクセサリを作ろう～	8月23日(土) 午後1時～3時	希少価値のあるラピスラズリを磨き、精密加工の楽しさを味わいながらアクセサリを作る	小学生以上	30人	500円	8月13日(水)まで
楽しい竹細工教室	11月1日(土)・2日(日)の2日間 午前10時～午後3時	竹とんぼ、ガリガリとんぼを作って遊ぶ	小学生以上	各日とも 100人	無料	—

※自分のリズムでタンタン鍛金は開催期間全て参加する必要があります。

▶申し込み・問い合わせ ものづくり大学 ☎564-3895(月～金曜日の午前9時～午後5時)